

平成30年9月12日

成育医療・女性科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「がん治療施設における妊孕性温存がん治療、 がん・生殖医療連携に関する実態調査」 への協力をお願い

成育医療・女性科（産科婦人科）では、過去に下記のような診療を受けた患者さんのデータを用いた臨床研究を行います。患者さん個人のお名前や、個人を特定できる情報は一切公表いたしません。皆様の理解とご協力をお願い申し上げます。

【研究目的】若年がん患者の妊孕性温存に関する実態調査

【研究期間】倫理審査委員会承認日～2020年3月31日

【研究内容】がん治療における妊孕性温存治療の現状を調査して最先端の治療を普及する。また、生殖機能温存がん治療に必要な倫理性の高い医療体制を整備する。

【対象】2016年1月～2016年12月に当科において、悪性腫瘍の診断を受けられた方

【研究への参加辞退をご希望の場合】

この研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。この研究では当科においてすでに管理している患者さんのデータを使用させていただきます。患者さん個人のお名前や、個人を特定できる情報は一切公表いたしません。

この研究に関して不明な点がある場合、あるいはデータの利用に同意されない場合には以下にご連絡ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

【研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反】

研究者および岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

この研究に関して不明な点がある場合は、以下にご連絡ください。

【連絡先】

岐阜大学医学部附属病院成育医療・女性科（産科婦人科） 担当：古井辰郎

電話番号：058-230-6349

研究責任者：東京大学大学院医学系研究科産婦人科学 教授 大須賀 譲